

①食育月間の取組

提出都道府県名	群馬県
取組市町村名	富岡市（富岡市立額部保育所）
取組の名称	自分たちで苗を選んで育てよう（購入から収穫まで）
取組時期	5月上旬から7月中旬まで
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・夏野菜の苗植えについて事前に年長児22名の子どもたちと話し合い、実際に苗を見に行き、自分の好きな野菜の苗を購入することになりました。片道徒歩30分の高瀬農協営農センター行き、職員や地域の方々と交流しながら自分の好きな苗を1つ選び、保育所に持ち帰って植えました。購入した苗は、きゅうり、なす、トマト、ピーマン、おくら、枝豆、かぼちゃ、スイカ、落花生など種類は豊富です。 ・活動のねらいは、①実際に営農センターまで行き、置いてある様々な苗に目を向け興味や関心を持たせること、②収穫までの過程を実体験し、育てることの大変さや収穫する喜び、そして食べられることに対する感謝の気持ちが持てるようになることです。 ・6月中旬にはきゅうり、なす、ピーマンを収穫して給食の食材として調理し、新鮮な野菜のうまみや甘みを実際に味わうことができました。また、7月にはスイカが収穫できる大きさに育ち、年長児の行事である夕涼み保育の夕食にデザートとして使用しました。 ・今回の活動がきっかけで家庭でも苗を買いに行つて野菜を育てている園児もおり、食育の推進を図ることができました。 <p style="margin-left: 20px;">*参加人数は34人（年長・年中児）</p>



①食育月間の取組

提出都道府県名	群馬県
取組市町村名	太田市（太田市立藪塚本町小学校）
取組の名称	オリジナルサラダの考案
取組時期	6月1～4日
取組内容	<p>家庭科の授業の一つとして、5年生がオリジナルサラダの考案を行いました。（児童数135名）</p> <p>各クラスで担任と栄養教諭でTT授業を行いました。「おいしいサラダを考えよう」をめあてとし、まずはサラダのおいしさについて考えました。食感にかかわる固さ、野菜や調味料の味、地場産物や旬などのおいしさにかかわることがわかり、その後は既習内容をふりかえり、自分が作れるゆで野菜サラダの材料や調理の工夫点を考えました。</p> <p>授業後は、宿題として各家庭で実践を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止の中、児童は学校で調理実習が実施できませんでしたが、「切るのがむずかしかった」「自分が食べたい固さになった」「おいしくゆでられた」「見た目がきれいよかった」など意欲的に実践している様子が見られました。</p> <p>また、授業で学んだことを家族に話し、アドバイスをもらいつつ実践ができたようで、「よい機会だった」「ぜひまた作ってほしい」と保護者からも好評でした。</p>

